

学校 教育 目標	つなぐれ 和泉っ子 ～人と社会と未来の自分～ (知)学ぶ楽しさを味わい、粘り強く学び自ら解決する子を育てます。 (徳)思いやりをもち、互いに認め合う、心豊かな子を育てます。 (体)心と体を鍛え、自他の命や体を大切にすることを育てます。 (公)地域に学び、地域に親しみ、地域を大切にすることを育てます。 (開)社会への視野を広げ、進んで働きかけようとする子を育てます。				
	創立 51 周年	学校長 中澤 道則	副校長 山中 卓	3 学期制	一般学級: 14 個別支援学級: 3
学校 概要	児童生徒数: 378 人 主な関係校: 中和田中学校 中和田小学校 伊勢山小学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中和田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<コミュニケーション能力> <持続可能な社会の創造に貢献する力>	中和田中 ブロック	○自ら進んであいさつができる児童・生徒 ○地域の一人として行動できる児童・生徒 ○地域行事等での小中の協働活動を通して、地域との連携を進めて、地域の一人としての自覚・責任・行動を引き出していく。 ○小中の授業交流・文化交流を通して小中の一貫教育を進め、義務教育9年間で育てる児童生徒像を共有して共通目標の実現を図る。

中期 取組 目標	○学校、家庭、地域がしっかりと手を結び、児童が安全、安心に過ごせる学校生活を過ごせる学校にします。 ・「主体的・対話的で深い学び」の具現化を通して、基礎基本の定着を図ると共に、児童が学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、自己の思いを豊かに表現できる子を育てます。 ・道徳の学習や、まちと協働した学習に取り組み、豊かな心を育みます。 ・体育的行事に取り組みと共に、保健学習、食育を充実させることを通して健康的な身体を作ります。 ・学校・家庭・地域との「つながり」を大切に、地域の中に生きる心豊かな子を育てます。
----------------	---

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	①「主体的・対話的で深い学び」を具現化する中で、児童の思考力、判断力、表現力と「学びを生活に生かす力」を育む。 ②「聴き合い活動」を通して子ども達の「肯定的に聴く力」を育み、対話的な学習の更なる充実を図る。③スキル学習、家庭学習の充実を通して、基礎・基本の確実な定着を図る。
担当	推進・校内AB研	
徳	豊かな心	①「聴き合い活動」、「褒め合い活動」を通して、児童一人ひとりが安心して豊かに過ごせる親和的な学級・学校風土を醸成する。②道徳科を核として、全教育活動の中での道徳教育を充実させる。③読書活動を推進することを通して、豊かな情操を育む。④中和田中ブロック共通で「あいさつ」をテーマに、あいさつの輪が広がるような具体的取り組みを推進する。
担当	人権・道徳・図書	
体	健やかな体	①ソーシャルディスタンスをとった上での体育授業や休み時間の遊び方をより工夫し、児童の体力向上につながるようにする。②保健に関する指導、食育の充実を図ることを通して、保護者とも連携して、早寝や朝食の摂取等、規則正しい生活習慣が身につくようにする。
担当	体育・保健・食育	
公開	特別支援教育	①児童支援専任教諭を中心に、特別な支援を必要とする児童の実態把握に努め、全教職員で情報を共有し、適切に支援できるようにする。②ユニバーサルデザインを生かした教材研究や実践的な研修を組織的に行い、研究・研修を通して教師の授業力向上に努める。③農業体験や地域の人材とつながった学習を通して、個別支援学級に在籍する児童の自己有用感を高める。
担当	特別支援	
いじめへの対応		①いじめ防止対策委員会を中心として、児童の情報をすべての教職員が共有し、適切な対応ができる組織を計画的につくる。②「聴き合い活動」、「褒め合い活動」を通して、いじめをしない、許さない、親和的な学級風土を醸成する。③人権教育を充実させ、より多角的・多面的な見方ができる授業展開を行う。④児童一人ひとりが安心して教育活動を送ることができたり、自己有用感をもてたりするような教育活動を展開する。
担当	児童指導部	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①重点研究を通して教師一人ひとりの授業力向上を図る。②児童支援専任教諭を中心としたケース研修を通して、教師一人ひとりの児童理解力・指導力を向上させる。③メンターチームを組織し、ミドルリーダーが講師となって月1回の活動を継続して行う。④タイムマネジメントに関する研修を通して、教職員一人ひとりがより効率的な働き方を身につけることができるようにする。
担当	推進・教務	
保護者・地域との 連携		①「学校運営協議会」を中心に、地域とのより一層の連携を図っていく。②地域の農家の方々やケアプラザ、社協等と連携しての学習を積極的に推進する。③地域協働本部と連携し、生活や総合の時間の学習、クラブ活動等においても、地域及び地域の人々との学習を深める。④PTA本部と連絡を密にし、感染症拡大防止に努めつつPTA活動の充実を図る。
担当	教務	
担当		
担当		
担当		